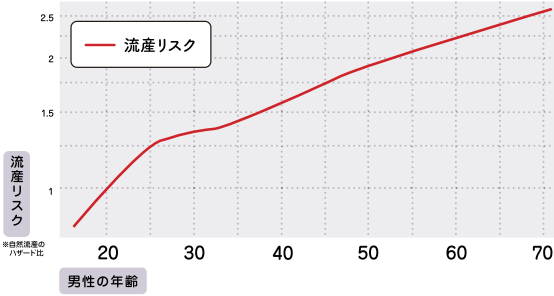


男性の加齢と流産

(Hum Reprod Update, 16:65-79, 2010 より)



男性も加齢と共に
流産リスクも高くなる

里親制度・養子縁組

項目	里親制度	普通養子縁組	特別養子縁組
成立	<ul style="list-style-type: none"> 児童相談所が管轄 里親は都道府県に登録している25歳以上 原則研修が必要 	<ul style="list-style-type: none"> 市区町村へ届出 養親(20歳以上)と養子の縁組合意 	<ul style="list-style-type: none"> 養親は25歳以上の夫婦
法律上の親子関係	生みの親：親子関係あり 里親：親子関係はない	生みの親・育ての親：両方とも親子関係あり	生みの親：親子関係解消 育ての親：親子関係あり
戸籍の記載	なし	養子・養女	長男・長女
離縁	—	可能	原則できない
子どもの年齢	原則として18歳まで	年齢制限なし(養親より年上は認められない)	原則として15歳未満

里親制度・養子縁組

項目	里親制度	普通養子縁組	特別養子縁組
成立	<ul style="list-style-type: none"> 児童相談所が管轄 里親は都道府県に登録している25歳以上 	<ul style="list-style-type: none"> 市区町村へ届出 養親(20歳以上)と養子の縁組合意 	<ul style="list-style-type: none"> 養親は25歳以上の夫婦
<p>※特別養子縁組では子と養親の年齢差の上限が40歳から45歳差未満であることを条件にしている 団体・自治体が多い(法律上では年齢差について制限なし)</p>			
戸籍の記載	なし	養子・養女	長男・長女
離縁	—	可能	原則できない
子どもの年齢	原則として18歳まで	年齢制限なし(養親より年上は認められない)	原則として15歳未満

内容

- ① 妊娠や胎児の成長
- ② 子どもをもつさまざまな方法
- ③ 不妊治療や妊娠～子育ての費用
- ④ パートナーとのコミュニケーション

不妊治療や妊娠～
子育ての費用

✎ 不妊治療（生殖医療）にかかる費用

女性が43歳未満の場合は健康保険を使うことができる（2023年11月現在）
例）体外受精 1回 約45万円→健康保険 約15万円 ※健康保険を使う治療は回数制限あり
●保険適応となった治療は、高額療養費の対象となります。

不妊治療や妊娠～
子育ての費用

✎ 妊娠・出産・育児にかかる費用と助成制度

妊婦健康診査：14回以上→14回分は自治体から助成制度あり
出産費用：平均 50.3万円→ 出産一時金 50万円支給（2023年11月現在）
マタニティ・ベビー用品（妊娠中に準備する費用）：15-20万円程度
（厚生労働省：出産費用の実態把握に関する調査研究（令和5年度））

不妊治療や妊娠～
子育ての費用

✎ その他の妊娠・出産・育児期に使える助成制度

出産手当金：産前産後休業期間に、健康保険から支払われる給付金
育児休業給付金：育休期間に、雇用保険から支払われる給付金など
※助成制度を活用するためには、制度ごとに申請が必要です

内容

- ① 妊娠や胎児の成長
- ② 子どもをもつさまざまな方法
- ③ 不妊治療や妊娠～子育ての費用
- ④ パートナーとのコミュニケーション



パートナーとの
コミュニケーション

妊娠継続 / 人工妊娠中絶

子どもを何人もつか、いつ産むか 避妊

DV・デートDV

DV・デートDV

ドメスティック・バイオレンス

配偶者や恋人など親密な関係にある、
又はあった者から振られる身体的・精神的・経済的・性的暴力

身体的暴力だけでなく

- 相手を束縛する・勝手にメールやSNSを見る
馬鹿にする・無視をするなどの【精神的 社会的暴力】
- 借りたお金を返さないなどの【経済的暴力】
- 無理やり性行為を強要する
頼んでいるのに避妊をしないなどの【性的暴力】
があります。

DV・デートDV

被害者は身体的・精神的に影響を受けていても、
加害者・被害者の自覚が低い場合がある

相談窓口 全国共通の電話番号『#8008』（ハレレバ）

相談機関 警察署、各市町村、民間支援団体の相談窓口

女性サポートセンター 043-206-8002
千葉県男女共同参画センター
・女性のための総合相談 04-7140-8605（火曜～日曜9時30分～16時00分）
・男性のための総合相談 043-308-3421（火曜・水曜16時00分～20時00分）
その他 警察署、各市町村・民間支援団体の相談窓口

2023年11月現在

本動画のまとめ

- 妊娠後の母体の変化や胎児の成長はわかりましたか？
- 子どもをもつためのさまざまな方法がわかりましたか？
- 加齢によって、妊娠しにくくなるということがわかりましたか？
- 不妊治療や妊娠・出産・子育てにかかわる費用についてわかりましたか？
- パートナーとのコミュニケーションの重要性がわかりましたか？
